



中国統括本部 電気・車両部門の施策を提案

JRは安全最優先の施策を

電気・車両部門で要員5名減

中国統括本部は、6月27日に、「鉄道DX部設置に伴う電気部門通信システム関係業務の移管について」で岡山電気技術センターで要員2名減そして、7月22日に、「機能保全体制の標準化」「227系新車投入に伴う検査体制の見直しについて」で下関総合車両所岡山電車支所で要員3名減を提案した。(岡山関係分)

鉄道DX部設置に伴う 電気部門通信システム 関係業務の移管につい

1. 移管する業務内容
電気部門通信システムに
係る設備の保守、設備更新

に係る計画・工事等の業務
・PRC、SRC、CTC、
各システム
・保守時間帯方式の支援シ
ステム
・GPS式列車接近警報装
置

・施設電気運転取扱システ
ム

2. 業務移管先

・イノベーション本部、鉄
道DX部 鉄道DX技術
センター
・設備管理のため鉄道DX
技術センターに、岡山オ
フィスを設置する

※ただし、移管した設備に
関する監視業務は、中国
総合指令所の各信通指令
にて実施する

3. 対象箇所

岡山電気技術センター

4. 要員関係

岡山電気技術センター

係 ▲1
長 ▲1

電気管理係 ▲1

5. 実施時期

2024年10月1日以降

地方本部ボウリング大会

日時 2024年8月24日(土)
10時30分集合
場所 岡山フェアレーン

機能保全体制の標準化

1. 目的

今後の労働人口減少等の
環境の変化に対応し、安全
で高品質な鉄道サービス
効果的かつ持続的に提供す
るため

2. 実施内容

機能保全における検査内
容・方法の統一したルー
ルを定め、業務遂行の手順を
揃える。それにより、検査
内容の精査・改善と各車両
形式の検査体制の標準化に
より、検修担務取得の負荷
を軽減するとともに、効率
的な検査実施と車両品質向
上を図る。

3. 対象箇所

下関総合車両所
岡山電車支所

4. 対象業種
機能保全

5. 要員関係

下関総合車両所
岡山電車支所

車両管理係 ▲1

6. 実施時期

2024年10月1日以降

227系新車投入に伴
う検査体制の見直しに
ついて

1. 目的

旧型車両から、227系
新型車両に置き換わること
で検査項目が減少するため、
実態に合った体制に見直す
ことで、安全で高品質な鉄
道サービスを効果的かつ持
続的に提供するため。

2. 実施内容

機能保全における体制を
227系新型車両の実態に
合わせる。

3. 対象箇所

下関総合車両所
岡山電車支所

4. 対象業種

機能保全

5. 要員関係

下関総合車両所
岡山電車支所

車両管理係 ▲2

6. 実施時期

2024年10月1日以降

第86回定期地方本部大会

日時 2024年9月14日(土)
10時30分～
場所 奉還町「りぶら」2階

議題

- ①大会延期承認
- ②組織検討委員会の答申について
- ③2024年度運動方針(案)について
- ④2023年度決算について
- ⑤2023年度未処分収支余剰金の処分につい
て
- ⑥組合基金の取崩しについて
- ⑦2024年度予算(案)について
- ⑧役員改選について
- ⑨その他